

2001年(第12回)福岡アジア文化賞

大 賞

ムハマド・ユヌス
(Muhammad YUNUS)

グラミン銀行総裁
1940年6月28日生(61歳)
バングラデシュ

略 歴

1940	チッタゴン市に生まれる
1957-61	ダッカ大学に学び、同大学大学院を修了
1965-66	フルブライト交流計画奨学生としてコロラド大学で学ぶ
1966-69	ヴァンダービルト大学研究教育奨学金を得て同大学で学ぶ
1969-72	ミドルテネシー州立大学経済学部助教授
1970	ヴァンダービルト大学博士号(経済学)取得
1972-89	チッタゴン大学経済学科教授兼学科長
1976-83	村落金融プロジェクト研究代表者
1983-	グラミン銀行創設、総裁となる
1984	ラモン・マグサイサイ賞
1987	独立記念日賞(バングラデシュ文官最高栄誉賞)
1994	世界食糧賞
1995-99	CGAP(世界銀行最貧層援助顧問団政策助言会議)初代議長
1996(4~6月)	バングラデシュ暫定内閣閣僚
1998	尾崎罌堂賞

- ・世界各地の諸学術機関より名誉博士号を授与される
- ・世界各地の諸機構の理事、顧問助言者を務める
- ・バングラデシュの貧困と開発をめぐる多様な問題に取り組むため、グラミン銀行のほかにも多くの企業等を設立

主な著作

- 『農村開発—優先順位の変更ではなく、新しい開発戦略の提言』1979
『バングラデシュにおけるグラミン銀行プロジェクト—貧困を照準とする農村開発計画』1982
『ジョリモンとその仲間たち—貧困の顔々』(編著), ベンガル語版, 1982 (英語訳: 1984)
『農村貧困層のための集団を基盤とする貯蓄と信用貸し』1986
『自己雇用のための信用貸し—ひとつの基本的な人権』1987
『グラミン銀行—経験と提言』1992
『望みさえすれば、環境均衡型貧困無縁社会の創出は可能』1994
『資本主義は富裕層の侍女でなければならないのか』1994
『私の理解するグラミン銀行』1994
『貧困なき社会の創出にむかって』1995
『貧困のない世界へ』(共著), フランス語版, J・C・ラット出版社, パリ, 1997 (英語訳: 『貧者のための銀行家』ユニバーシティ出版社, ダッカ, 1998) (邦訳: 『ムハマド・ユヌス自伝』猪熊弘子訳, 早川書房, 東京, 1998) [その他、イタリア語、スペイン語、トルコ語、ドイツ語、オランダ語、ポルトガル語、グジャラート語、中国語訳有り]

※出版社・出版地の記載のないものは、すべてグラミン銀行(在ダッカ)より出版